

令和4年度

第2回豊島区在宅医療連携推進会議

令和4年10月4日（火）午後7時30分～
オンライン会議

《次第》

1 開会

委員交代紹介

2 議事

- (1) 各部会の報告
- (2) 在宅医療相談窓口の実績報告について
- (3) 歯科相談窓口の実績報告について
- (4) その他

【配付資料】

資料1	令和4年度豊島区在宅医療連携推進会議委員名簿
資料2	豊島区在宅医療連携推進会議設置要綱
資料3	ICT 部会報告資料
資料4	口腔・嚥下障害部会報告資料
資料5	服薬支援部会報告資料
資料6	訪問看護ステーション部会報告資料
資料7	リハビリテーション部会報告資料
資料8	豊島区在宅医療相談窓口・多職種連携拠点実績報告書
資料9	豊島区歯科相談窓口実績報告書
参考資料1	在宅医療相談窓口相談事例
参考資料2	歯科相談窓口相談事例

令和4年度第1回在宅医療連携推進会議 会議録（要旨）

令和4年度豊島区在宅医療連携推進会議委員名簿

No	役職	氏名	所属等
1	会長	田城 孝雄 (たしろ たかお)	放送大学大学院教授
2	委員	平井 貴志 (ひらい たかし)	豊島区医師会会長
3	〃	吉澤 明孝 (よしざわ あきたか)	〃 地域医療部委員
4	〃	土屋 淳郎 (つちや あつろう)	〃 理事
5	〃	水足 一博 (みずたり かずひろ)	〃 理事
6	〃	井口 裕章 (いぐち ひろあき)	〃 地域医療部委員長
7	〃	田中 宏和 (たなか ひろかず)	〃 地域医療部委員
8	〃	高田 靖 (たかだ やすし)	豊島区歯科医師会会長
9	〃	黒田 亘一朗 (くろだ こういちろう)	〃 専務理事
10	〃	佐野 雅昭 (さの まさあき)	豊島区薬剤師会会長
11	〃	小林 晃洋 (こばやし あきひろ)	〃 理事
12	〃	村崎 佳代子 (むらざき かよこ)	豊島区看護師会会長
13	〃	沖野 加奈子 (おきの かなこ)	〃 委員
14	〃	田中 宏明 (たなか ひろあき)	東京都立大塚病院内科部長
15	〃	川中子 真由美 (かわなご まゆみ)	東京都立大塚病院看護部看護支援部門看護師長
16	〃	小林 寿美 (こばやし ひさみ)	介護老人保健施設 安寿
17	〃	早川 幸一朗 (はやかわ こういちろう)	さかいリハ訪問看護ステーション東京池袋支所
18	〃	浅輪 かな江 (あさわ かなえ)	豊島区医師会高齢者総合相談センター長
19	〃	金 日幸 (きむ いるへん)	ケアプランセンターまんぞく
20	〃	関口 妙子 (せきぐち たえこ)	有限会社東洋ケアセンター
	〃	中辻 康博 (なかつじ やすひろ)	豊島区在宅医療相談窓口室長
21	〃	猿渡 寿彦 (さわたり かずひこ)	豊島区在宅医療相談窓口相談員
	〃	鈴木 道 (すずき みち)	豊島区在宅医療相談窓口相談員
22	〃	会沢 咲子 (あいざわ さきこ)	豊島区歯科相談窓口相談員
23	〃	木川 るり子 (きがわ るりこ)	区民委員
24	〃	植原 昭治 (うえはら しょうじ)	池袋保健所長
オブザーバー		水木 麻衣子 (みずき まいこ)	日本医療コーディネーター協会理事
事務局		坂本 利美 (さかもと としみ)	地域保健課長
〃		田中 真理子 (たなか まりこ)	保健福祉部長
〃		植原 昭治 (うえはら しょうじ)	健康担当部長 (兼務)、健康推進課長 (池袋保健所長事務取扱)
〃		三沢 智法 (みさわ ともりの)	福祉総務課長
〃		猪飼 敏夫 (いかい としお)	高齢者福祉課長
〃		小椋 瑞穂 (おぐら みずほ)	介護保険課長
〃		大須賀 裕子 (おおすが ゆうこ)	長崎健康相談所長

※今年度新たに就任した委員はNo. を○で囲っています。

豊島区在宅医療連携推進会議設置要綱

〔平成26年6月25日〕
健康担当部長決定
制定 平成22年6月 1日
改正 平成23年6月 1日
改正 平成24年4月17日
改正 平成25年7月17日
改正 平成26年6月25日

(設置)

第1条 区民の医療に携わる関係機関の連携を強化し、豊島区における在宅医療体制を整備・推進することを目的として、豊島区在宅医療連携推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 推進会議は次に掲げる事項について所掌する。

- (1) 地域医療連携の推進に関すること
- (2) その他、推進会議が必要と認めること

(構成)

第3条 推進会議は、次の各号に掲げる者のうちから区長が依頼し、又は指名する委員をもって構成する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 地域医療に従事する者
- (3) 介護事業所等に勤務する者
- (4) 区民
- (5) 池袋保健所長の職にある者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は就任した年度の末日までとする。ただし、再任を妨げない。

(会長及び副会長)

第5条 推進会議に会長1名及び副会長を2名置く。

- 2 会長は、区長の指名による。
- 3 副会長は、会長の指名による。
- 4 会長は、推進会議を代表し、会務を総理する。

5 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

(招集)

第6条 推進会議は、必要に応じて会長が招集する。

(意見の聴取)

第7条 推進会議は、必要があると認めるときは、委員以外の者に出席を求め、意見を聴くことができる。

(部会の設置)

第8条 推進会議は、第2条に掲げる所掌事項を効率的に検討するため、必要があると認める場合は、部会を置くことができる。

- 2 部会は、地域医療の推進に関する専門的な課題について検討し、その結果を推進会議に報告するものとする。
- 3 部会に部会長及び副部会長を置く。
- 4 部会長は会長が指名し部会を主宰する。
- 5 副部会長は部会長の指名による。
- 6 部会は部会長が招集する。
- 7 部会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(庶務)

第9条 推進会議及び部会の庶務は、保健福祉部地域保健課において処理する。

附 則

- 1 この要綱は、平成22年6月1日から施行する。
- 2 この要綱は、豊島区事案の決定等に関する規程（平成17年豊島区訓令甲第2号）第3条及び第4条の規定により、健康担当部長の決定区分とする。

附 則

この要綱は、平成23年6月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年4月17日から施行し、平成24年4月1日より適用する。

附 則

この要綱は、平成25年7月17日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年6月25日から施行する。

令和4年度第1回 豊島区在宅医療連携推進会議 ICT 部会報告

I. 報告事項

- (1) 豊島区医師会多職種連携ネットワーク(表1)
- (2) MCS ビジネスプランについて(表2)
- (3) MCS-ビデオ通話機能等を用いたオンライン診療及びオンラインカンファレンスについて



II. 今年度計画

- (1) 豊島区医師会多職種連携ネットワークの再周知
- (2) WEB 会議システムとの連動
 - ・オンラインカンファレンス
- (3) ACP ノートの普及
- (4) バイタルデータ共有システムとの連動
- (5) 病診連携の推進
- (6) 在宅医療におけるオンライン診療についての検討

文責: 土屋淳郎

月別統計 Medical Care Station					
ユーザー総数		投稿総数		患者総数	
◇すべて	7月(委員会時)	増減	○すべて	7月(委員会時)	増減
2042	2009	+33	663636	641485	+22,151
◇医療介護職			○医療介護職		
1632	1612	+20	642687	621351	+21,336
◇一般			○一般		
410	397	+13	20949	20134	+815
施設総数		自由グループ総数		患者総数	
◆医療介護関連施設			●自由グループ		
745	736	+9	834	828	+6
◆患者グループ総	7月(委員会時)	増減			
3557	3461	+96			
◆本人未参加					
3342	3249	+93			
◆本人参加					
215	212	+3			

	ユーザー数	投稿数	患者数	施設数	自由グループ数
2022年9月	12	3527	26	4	1
2022年8月	15	11129	111	1	6
2022年7月	34	10557	75	7	9
2022年6月	21	9882	90	2	7
2022年5月	36	9244	89	5	16
2022年4月	33	9432	100	3	2
2022年3月	35	10493	113	5	8
2022年2月	18	9843	86	6	8
2022年1月	21	9958	65	2	8
2021年12月	33	9673	84	7	14
2021年11月	26	9310	92	5	9
2021年10月	25	9595	91	7	5
2021年9月	57	10503	91	12	10

2022年9月12日現在

表1 豊島区における MCS 利用状況(月別統計)



<p>プラン比較</p> <p>ビジネスプランでは基本機能に加え、業務効率化に役立つ機能をご利用いただけます。90日間無料でお試しいただけます。</p> <p>基本機能</p>	<p>フリー</p> <p>まずは試しに導入してみたい チーム向け</p>  <p>0円</p> <p>(無料)</p>	<p>ビジネス</p> <p>より業務効率や連携を促進したい チーム向け</p>  <p>300円</p> <p>1ユーザー/月(月間契約)</p>
ユーザー登録数 ?	制限なし	制限なし
患者登録数 ?	制限なし	制限なし
グループ登録数 ?	制限なし	制限なし
メッセージ		
投稿メッセージ数 ?	制限なし	制限なし
投稿メッセージへのアクセス ?	制限なし	制限なし
投稿ファイルへのアクセス ?	制限なし	制限なし
未読メッセージ一括確認 ?	-	✓
タイムライン毎の通知設定 ?	-	✓
ファイル		
ストレージ容量 ?	30GB / 1ユーザー ※1	100GB / 1ユーザー ※1
添付ファイル1つあたりの容量 ?	50MBまで ※1	200MBまで ※1
1投稿に添付可能なファイル数 ?	3ファイルまで	10ファイルまで
検索		
メッセージ/ファイル検索 ?	過去1年間まで	期間制限なし
タイムライン毎の検索 ?	-	✓
投稿者を指定して検索 ?	-	✓
期間を指定して検索 ?	-	✓
ビデオ通話/音声通話		
通話を開始する ?	- ※2	✓
通話に参加する ?	✓	✓
通話時間 ?	最大24時間 ※2	最大24時間 ※2
最大参加人数 ?	12人まで ※2	12人まで
画面共有 ?	✓	✓

表2 フリープランとビジネスプランの比較

令和 4 年度

在宅医療連携推進会議
口腔・嚥下障害部会

令和 4 年度 口腔・嚥下障害者への取り組み報告

特養ホーム「山吹の里」、「シオンとしま」においてミールラウンドを実施

障害者福祉施設「茜の里」への訪問歯科診療、摂食嚥下機能評価を隔週（毎月第 1、3 木曜日）で実施

発達期障害児を対象とした摂食嚥下機能訓練外来（毎月第 3 火曜日）を実施

「西部子ども家庭支援センター」への出張摂食嚥下外来の実施

在宅療養者への管理栄養士との協働での訪問栄養指導の実施

口腔機能向上・予防事業報告

健康キャラバン（出前型口腔講座）の実施

高齢者歯科健診後の口腔機能低下重症化予防事業への協力

令和 4 年度第 2 回在宅医療連携推進会議 訪問看護ステーション部会報告

会議開催：なし（10 月開催予定）

<今年度の計画>

1. 体験研修

目的 ①病院看護師へ在宅医療の現場及び訪問看護の実際を知ってもらい、在宅療養の可能性を広げる共に、訪問看護師の確保につなげる。

②看看連携の実践の場とする。

方法 病院看護師が訪問看護師に同行し、在宅患者宅を訪問。

実施予定時期 1月～3月

2. 勉強会

実施日 未定

方法 ZOOM

テーマ 臨床倫理について（予定）

<訪問看護ステーションの現状>

ステーション数：豊島区内 39 ステーション

9 月 26 日 ステーション連絡会を開始し今年度の部会委員を再編予定。

<新型コロナウイルス感染症への対応>

○電話健康観察（区独自の事業）

○自宅療養者への訪問看護（東京都事業）

令和 4 年度第 2 回在宅医療連携推進会議

リハビリテーション部会報告

1.活動報告

<第 1 回事業所紹介>

日 時：令和 4 年 8 月 26 日 金曜日 18：30～19：30 開催

開催形式：ZOOM

目 的：豊島区の在宅医療連携の為のリハ関連施設紹介

実施内容：1 事業所約 5 分間の持ち時間の中で、パワーポイント等を使用し紹介をした。

今回は、さかいリハ・要町病院・ゆみのハートクリニック

東電さわやかケアポート豊島・セントケア訪問看護ステーション

山口医院・あぜりあ歯科診療所 以上 7 事業所が実施。

終了後にアンケートを実施。当日参加者 26 名 アンケート回収 19 名

アンケートの集計結果を次頁に添付。

概ね好評の為、年度内に第 2 回を開催予定。

2.広報誌の作成について

今年度中に内容を纏め、来年度から開始予定。

3.体験研修

受け入れ施設や希望者の有無を次回の部会で確認予定。

以 上

令和4年度第1回

豊島区内在宅医療連携の為の
リハビリテーション施設紹介

2022.8.26開催

事後アンケート結果

2022.9.22

豊島区在宅医療連携推進会議
リハビリテーション部会

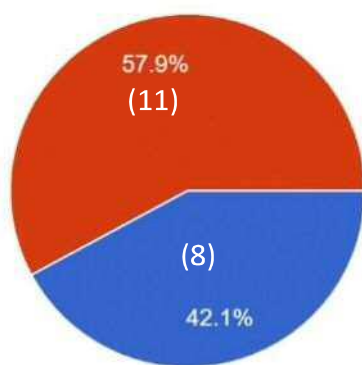
アンケート回答者（19名）の属性

歯科医師	1名
歯科衛生士	4名
理学療法士	3名
作業療法士	1名
柔道整復師	1名
看護師	1名
薬剤師	1名
介護施設管理者	2名
介護支援専門員	1名
社会福祉士	1名
医療ソーシャルワーカー	2名
事務	1名

※ZOOM事前登録数	32名
当日参加者数	26名
参加率	約81% (26 / 32)
アンケート回答数	19名
アンケート回答率	約73% (19 / 26)

Q1. 今回の事業所紹介はいかがでしたか？

19件の回答



評価	件数	割合
5.とても良かった	8	57.9%
4.良かった	11	42.1%
3.普通	0	0.0%
2.良くなかった	0	0.0%
1.全然良くなかった	0	0.0%

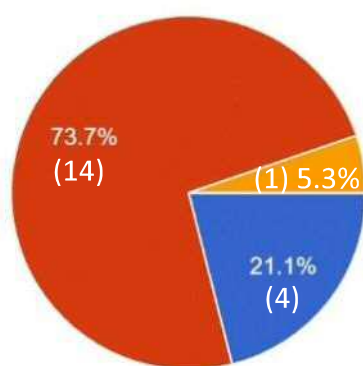
Q2. Q1の回答に関してどういった点でそう思われましたか。

8件の回答

- ・各事業所の特色などがわかったため
- ・他の事業所（皆さん）のことを知ることができたため。
- ・各所どのようなことをしているのか分かりやすかった
- ・パワポを使用した説明は分かりやすかったです。
- ・多職種の方々の活動内容がわかり勉強になりました。
- ・他の事業所のことを知ることができたので
- ・事業所ごとの特徴があって非常に参考になった
- ・在宅リハについて詳しい内容を聞くことが出来たから
- ・色々な事業所のこと知れた。豊島区の全事業所に展開してもよいくらい。
- ・各発表者がとても熱心に事業所紹介していた点
- ・たくさんの事業所の特色などがわかりやすく紹介されていました
- ・どのような事業所さんか細かく紹介してくださっていました。スタッフ構成や場所の紹介も良かったです。
- ・各事業所についてとてもよく理解できた。
- ・自分の情報にない体制を聞かせてもらうことができたので、今後の参考にしていかれと思いました。
- ・特に訪問のサービスについて様々な内容を知ることが出来ました。
- ・それぞれの事業所の細かい実状や体制が理解できてよかった。
- ・普段関わっている在宅の患者さんが利用されている事業所の様子を知ることができました。
- ・各事業所の概要が知れた

Q3. 今回の紹介で各事業所の理解は深まりましたか？

19件の回答



5.とても深まった	4	(21.1%)
4.深まった	14	(73.7%)
3.普通	1	(5.3%)
2.あまり深まらなかった	0	(0.0%)
1.全然深まらなかった	0	(0.0%)

Q4. 事業所紹介で、もっと知りたい内容等があれば教えてください。

5件の回答

- ・ 一日の流れなど（リハ開始から終了まで）
- ・ どんな分野に強みを置いているか。
- ・ リハ卒業の後の、再評価みたいな時期があるとよいのでは？
- ・ 他の職種との連携について。
- ・ さらに詳しい提供できる具体的なリハメニューなど
- ・ なんでも教えて頂けると幸いです
- ・ 発表する内容をもっと明確にしておけばよかったかなと思った。発表の仕方にムラがあるので。
- ・ リハ導入までの流れと、どうしてその事業所が選ばれたのか。
（例）栄養面のケアも必要だったから
- ・ 他の事業所の方も知りたいです
- ・ いろいろな症例など具体的に知りたいです。
- ・ 今後の参考にもっと勉強して良い質問していきたいと思います。
- ・ 皮膚・排泄ケア認定看護師が所属している事業所が知りたいです。
- ・ 通所サービスでのリハ職の時間配分など また 訪問リハを卒業した後の通所につなげた後通所サービスに対して何を期待するか。
- ・ 今回の様な内容で、他のリハビリ関連の事業所の様子も知りたい。シリーズ化してください。
- ・ 実際に訓練を行っている様子の画像や動画など見てみたいです。

5. 今後リハビリ職から学びたいor取り上げて欲しいテーマがあれば教えてください。
8 件の回答

- ・ 自宅でも他職種でも、行いやすいリハビリ
- ・ 疾病に対する具体的な支援方法を知りたいです。
- ・ 他の職種との連携について。
- ・ 事例に応じたリハビリテーションの流れ
- ・ 認知症についての対応
- ・ 今回みたいな紹介はよいと思う。あとは豊島区独自の事業などあったら知りたい。
- ・ リハ導入前後のADL改善事例
- ・ 在宅でのリハビリについて
- ・ どの職種の方が、こういう処置をすると、このような効果があります、というようなことを勉強したいです。
- ・ 寝たきりの方に対して、排泄が課題となっているケースが多いです。リハビリとして何か有効な取り組みがあれば知りたいなと思いました。
- ・ ご利用者様がどのようにすれば自宅での自主訓練をやって頂けるか。
- ・ リハビリテーションは「以前の状態に戻す」というような意味であったかと思いますが、それが一般の人（区民など）の感覚だと「病院などでトレーニングをする」という意味で捉えているケースが多いと感じます。
いずれは、区民向け勉強会のテーマとして、区のフレイル対策の事業などと併せて、ケースに応じたリハビリを受けるための手続き、進め方、相談先などの情報を発信して頂く機会ができるといいなあとと思います。（在宅に限らないテーマで申し訳ないのですが。。。）
- ・ リハビリのなかでも多くの専門の認定があることを今回知りました。特に呼吸療法など、実際にはどのような訓練をされているのだろうと気になりました。
- ・ OT介入事例(依頼元、事例詳細)

Q6. その他何かありましたら、ご意見をお聞かせください。

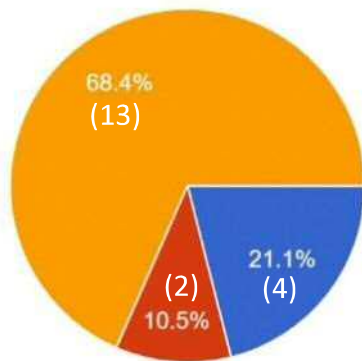
19件の回答

- ・参加が遅くなり、途中からでしたが、他の事業所のことを知る事が出来る良い機会だと思います。ありがとうございました。
- ・ZOOMでの参加時は全員顔出し義務にしたほうがいいと思う。
あと参加している人（発表者以外）も自己紹介してほしいです。
- ・支援の卒業の話が一番興味深かったです。面白い企画なので、是非継続して開催したいです。
- ・勉強になりました今後ともよろしくお願い致します。
- ・本日は参考になりました。ありがとうございます。
- ・今回の短い時間の中でも知らなかったことが沢山ありました。
また機会がありましたらお話を伺いたと思います。

Q7. 今回の事業所紹介をご覧になって、ご自身の事業所の紹介をしてみたいと思われましたか？

(※リハビリ関連事業所のみ)

19件の回答



1.思った	4 (21.1%)
2.思わない	2 (10.5%)
3.リハビリ関連事業所ではない	13 (68.4%)

令和4年度 豊島区在宅医療相談窓口・多職種連携拠点 実績報告書

1. 相談支援ケース

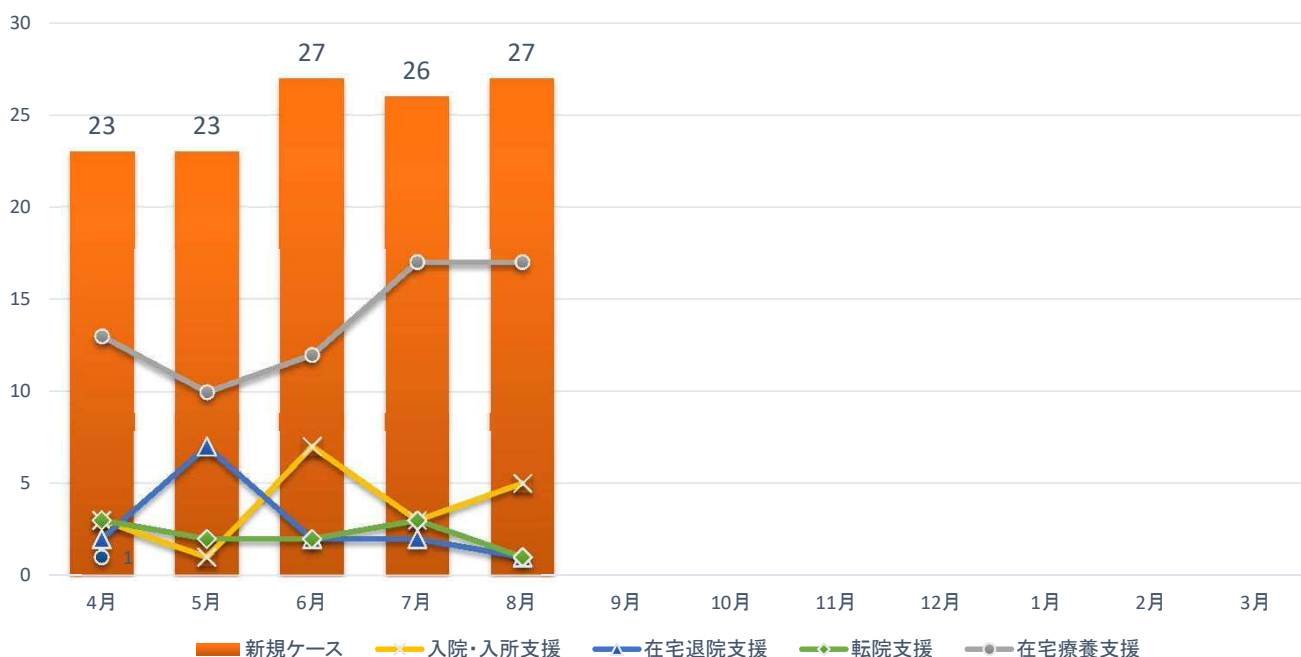
新規	ケース数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		23	23	27	26	27								126

相談内容	在宅療養相談	在宅療養支援	13	10	12	17	17							69	
		入院・入所支援	3	1	7	3	5								19
	うち後方支援病床確保事業		3	1	3	1	2								10
	退院相談	在宅退院支援	2	7	2	2	1								14
		転院支援	3	2	2	3	1								11
その他		2	3	4	1	3								13	

依頼者	本人	4	0	2	3	2								11
	家族	5	7	7	6	6								31
	医師	1	3	0	0	1								5
	医療ソーシャルワーカー	4	2	2	1	6								15
	看護師	0	0	3	3	2								8
	ケアマネジャー	2	2	6	4	4								18
	地域包括支援センター	2	3	4	4	2								15
	コミュニティーソーシャルワーカー	1	2	0	2	2								7
	行政	1	2	0	1	2								6
	その他	3	2	3	2	0								10

業務方法	電話	105	123	142	132	147								649
	訪問(外出)	4	10	5	8	7								34
	館内	3	7	7	0	9								26
	来所	5	8	3	2	8								26
	郵便・FAX	1	9	8	5	2								25
	メール	0	3	0	0	0								3
	SNS(MCSなど)	22	31	11	8	4								76
	合計(延べ数)	140	191	176	155	177	0	0	0	0	0	0	0	839

相談支援件数



豊島区在宅医療相談窓口・多職種連携拠点 実績報告書（令和4年4月～8月分）

2. 普及啓発・情報収集活動(訪問・来所機関)

病院	区内	10	居宅・包括 介護関係事業所	8 2
	区外	10		
診療所	区内	12	行政・社協	22
	区外	2		
歯科・薬局		4	他地域 (医師会・行政・窓口)	5
訪問看護		4		
			その他	12

【他地域(医師会・行政・医師会)】
 ・中野区役所地域包括ケア推進課
 ・足立区医師会
 ・大崎市在宅医療介護連携支援センター

3. 会議・研修 等

会議・打合せ

豊島区在宅医療連携推進会議、豊島区リハビリテーション部会、豊島区リハビリテーション協議会
 豊島区医師会在支診・病院調整会議(7月)、豊島区地域包括(医療職部会・センター長連絡会)
 打ち合わせ(医師会包括)、休日診療所出勤者連絡会

医療介護連携 関連

○豊島区地域医療・介護ネットワーク構築事業
 ・包括圏域ごとの多職種連携の会

日にち	圏域		開催方法/会場	内容(テーマなど)
4月14日	全体	第1回多職種全体会	WEB	レビー小体型認知症
6月3日	いけよん	多職種連携の会	WEB/ほんちょうの郷	いけよんプロジェクト総会

・としま在宅感染対策チーム(TIT)定期ミーティング

○その他、全体・医療機関主催 等

研修会・セミナー

日にち	会議・研修名 / 内容(テーマなど)	参加者	開催方法/会場
7/1	豊島区高次脳機能障害「事例検討会」	鈴木	心身障福祉センター
7/11	区中央部 地域リハビリテーション合同研修会	猿渡	WEB
8/26	豊島区リハビリテーション部会(施設紹介)	猿渡・(中辻)	WEB

学術集会・講演 等

日にち	会議・研修名 / 内容(テーマなど)	担当	開催方法/会場
6/13	としまテレビ「としま情報スクエア」	猿渡	区役所1階
	出演 住み慣れた地域で安心して在宅医療を！Vol.1在宅医療相談窓口		
6/25・26	第42回 日本医療社会事業学会(和歌山大会)	中辻/猿渡・鈴木	和歌山城ホール/WEB
	テーマ ソーシャルワークの探求 ～原点を見つめ直し、変化し続ける～		
7/23・24	第4回 日本在宅医療連合学会大会	中辻/鈴木・加藤	神戸国際会議場/WEB
	テーマ わが町の在宅医療 ～自治体・医師会の本気、住民の安心～		
	発表 としま在宅感染対策チームの取り組み～地域で培った多職種連携の実践～(ポスター:中辻)		
8/10	豊島区終活あんしんセンター講演会	中辻	IKEBiZ多目的ホール
	講演 医師から学び老い支度～医療についての終活ポイント～(医療ソーシャルワーカーの立場が)		

その他

日にち	会議・研修名 / 内容(テーマなど)	担当	開催方法/会場
4/1～	令和4年度 東京都入退院時連携強化研修委員会	委員:中辻	WEB
8/18・23・26	東京都入退院時連携強化研修A日程	ファシリ:中辻	WEB

4. 新型コロナウイルス感染症関連事業【別紙】参照

■新型コロナウイルス感染症関連

自宅療養者医療支援強化事業 実績報告(R4.4.1-)

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日		
4月	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		11
5月	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
6月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0		5	
7月	0	0	0	1	0	0	0	2	4	0	4	0	3	1	4	4	1	1	2	1	0	6	3	4	6	5	1	0	7	3	1	64	
8月	9	5	6	0	7	6	0	6	4	7	0	3	1	0	1	0	6	0	3	0	0	4	4	5	0	0	1	2	0	0	0	80	
9月																																0	

※同一患者、同一医療機関の複数回診療等による事業対象外を含む数字

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	遠隔	往診	遠隔	往診	遠隔	往診	遠隔	往診	遠隔	往診	遠隔	往診
事業対象外	10	1	8	0	5	0	56	8	75	5		
実績数	10	1	8	0	5	0	52	7	62	5	0	0
日中		9		7		4		38		53		0
夜間		1		1		1		14		9		0

○関連会議・打ち合わせ等

日にち	会議・研修名	会場/開催方法
4/22	地区医師会 感染症担当理事連絡会	WEB(6階会議室)
5/20	地区医師会 感染症担当理事連絡会	WEB(4階講堂)
6/22	地区医師会 感染症担当理事連絡会	WEB(4階講堂)
7/20	池袋保健所・豊島区医師会との打ち合わせ	WEB(4階講堂)
7/20	地区医師会 感染症担当理事連絡会	WEB(6階会議室)

